

「さいしん まちづくりファンド」第11号投資を実施 ～熊谷市に新たなにぎわいの創出～

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：池田 啓一）と一般財団法人民間都市開発推進機構（以下、「民都機構」）との共同出資にて設立したマネジメント型まちづくりファンド「さいしんまちづくりファンド」は、2024年12月25日に第11号投資として合同会社ハクワークス（代表社員：白田和裕）へ投資をいたしました。

合同会社ハクワークスは建築設計事務所を経営しており、今回同社の新規事業として熊谷市内にある、かつて酒店として賑わっていた空きビルをリノベーションし地域参加型の複合施設通称「白熊ビルディング」をオープンいたしました。

当金庫では、今後も本ファンドの取組みを通じ、対象エリアにおけるまちづくりを支援し、埼玉県内における地域活性化支援に取り組んでまいります。

第11号案件 投資先の概要および投資内容

企業名	合同会社ハクワークス（代表社員 白田 和裕）
法人所在	埼玉県熊谷市本町1-222
本件施設住所	同上
投資手法	社債の取得
投資対象施設	白熊ビルディング

白熊ビルディングについて



外観



コワーキングスペース



シェアカフェスペース

築50年を超える4階建のビルをリノベーションし、働くと楽しいが重なるビル「白熊ビルディング」をオープン。1階にシェアカフェ、マガリショップ（ポップアップストア）、2階にシェアアトリエ、3階にコワーキングスペース、4階に個室オフィス、屋上にイベント開催等できるフリースペースを設置し、わくわくする共創スペースが誕生。



@SHIROKUMA_BLDG

最新情報は Instagram を確認ください

* 「さいしん まちづくりファンド」の概要は別紙（次ページ）をご参照ください。

別紙

さいしん まちづくりファンド有限責任事業組合

当ファンドは、埼玉県内における**中心市街地活性化**や**歴史的建造物の保全**を目的に、**2020年2月に設立**いたしました。

目的	出資・社債取得を通じて、リノベーションなどによる民間まちづくり事業を対象エリアにおいて連鎖的に進めることにより、当該 エリアの価値向上 を図りつつ 地域課題の解決に貢献 することを目的としております。
ファンド総額	1億8,000万円（当金庫9,000万円・民都機構9,000万円）
対象エリア	草加市、川越市、さいたま市大宮区・岩槻区、越谷市、小川町、熊谷市、北本市、杉戸町、宮代町のうち一定のエリア

これまでの投資事例

第6号投資 2024年3月

企業名：株式会社ソウカブンカ

所在地：埼玉県草加市氷川町40-1

投資方法：社債の取得

《概要》

旧東武鉄道の従業員住宅をリノベーションした複合施設「ミノリテラス草加」内で「シェア工房」「シェアスペース」を始め、様々なコンテンツで賑わいを創出。定期的にイベント等も開催します。



第10号投資 2024年10月

企業名：株式会社80パーセント

施設所在：埼玉県川越市六軒町一丁目15番地1

施設名称：SO（シェアオフィス）ロッキンマチ

投資方法：社債の取得

《概要》

川越市駅より徒歩約6分の空き家を借上げ、シェアオフィスにリノベーションした施設。2024年9月OPEN、全5室。



本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 地域創生部：平原 総合企画部：増田

電話：048-526-1111 URL：<https://www.saishin.co.jp>